



2014年5月15日
株式会社リクルートライフスタイル

若者Jリーグ観戦促進プロジェクト 「Jマジ! 20 ~ J. LEAGUE MAGIC ~」の参画Jリーグクラブ数が増加 ~ J1・J2の32クラブの試合観戦に20歳を無料招待 ~

株式会社リクルートライフスタイル（本社：東京都千代田区 代表取締役社長 北村吉弘）に設置された観光に関する調査・研究、地域振興機関「じゃらんリサーチセンター（以下 JRC）」（<http://jrc.jalan.net/>）は、公益社団法人日本プロサッカーリーグと協働で、20歳男女をJリーグ観戦に無料で招待する「Jマジ! 20（※） ~ J. LEAGUE MAGIC ~（以下「Jマジ! 20」）」を2014年2月より実施しており、今回新たに、FC岐阜、アビスパ福岡、ギラヴァンツ北九州、V・ファーレン長崎、サガン鳥栖が参画することが決定し、参画クラブが32クラブに拡充されたことをお知らせします。

※読み方：ジェイマジトウエンティ

「Jマジ! 20 ~ J. LEAGUE MAGIC ~」概要

消費者の高年齢化と若年層の消費減少は、さまざまな業界にとって共通課題となっています。JRCは若者の旅離れに歯止めをかけるため、旅の目的の1つとして挙げられる「スポーツ観戦」、中でも「ホームタウン」と呼ばれる本拠地を持ち、地域に根差した活動を行うJリーグに注目しました。JRCが実施したJリーグ観戦実態調査（※）によると、観戦者の37%はアウェイ観戦をしているため「Jリーグ×旅」での誘致は可能であると考えました。

Jリーグは、誕生時からのファンが定着している一方で、新規ファンの獲得が課題とされています。Jリーグ観戦実態調査（※）より、18~25歳の若年層男女は、観戦経験は少ないものの、他の年齢層に比べ観戦意向が強いことが分かりました。また、観戦経験者の入れ込み度も高く、定着率も高い（この3年以内で観戦デビューをした人の中で、直近1年間に観戦実施している割合が高い）有望なターゲットという結果も出ています。そこで、JRCとJリーグは共働で、滞在需要の高い若年層へ向けてスタジアム観戦促進のためのプロジェクトとして、2013年5月に「Jマジ! 20」を始動しました。

今回5クラブが新たに参画したことで、対象地域も増え、観戦機会も拡大することになります。JRCは2014年度の「Jマジ! 20」を通じて、若年層に試合前後も含めたサッカー観戦の楽しさを伝え、未来のコアサポーターを創出し、中長期的にアウェイ観戦者も増やすことで、旅行需要の創出も目指していきます。

※2013年8月15日~19日にインターネット上で実施

■「Jマジ! 20 ~ J. LEAGUE MAGIC ~」の特長■

今年度（2014年度）の20歳を対象にJ1・J2クラブの試合観戦に無料招待（※1）！

「Jマジ! 20」サイトから対象試合をチェックし、行きたい試合を選んでチケットをお申し込み（※2）いただければ、対象試合に無料でご招待します。試合当日スタジアム所定の引き換え窓口で「ポンパレマイページ上のチケット画面orマイページからの印刷チケット」と、写真つき身分証明書提示で引き換えます。

（※1）試合により、招待人数は異なります。複数回の申し込みは可能です

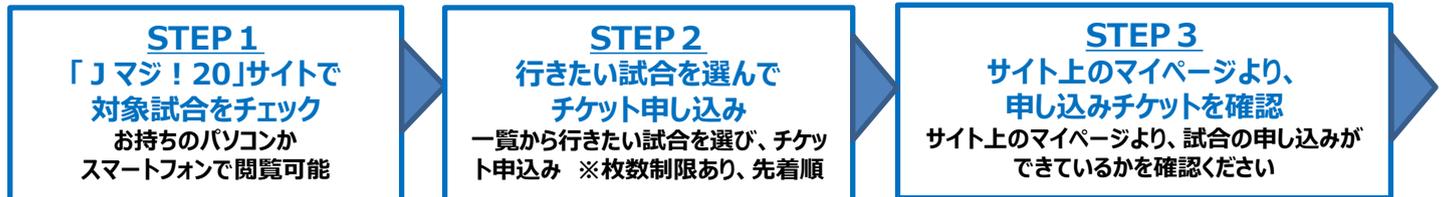
（※2）チケットの申し込みには「ポンパレ」を使用するため、「ポンパレ」会員登録（無料）が必須となります

- 対象者：1994年4月2日~1995年4月1日生まれの男女
- 対象試合：2014年12月までに開催されるJ1リーグ戦、J2リーグ戦およびJリーグヤマザキナビスコカップの公式戦
- 参画クラブ：J1クラブの15クラブ / J2クラブの17クラブ（2014年5月15日時点）※参画クラブは別紙をご参照下さい
- 公式サイト（PC・スマートフォン）：<http://www.jalan.net/jmaji20/>
- 公式SNS（facebook・twitter）：<https://www.facebook.com/jmaji20>
<https://twitter.com/jmaji20>

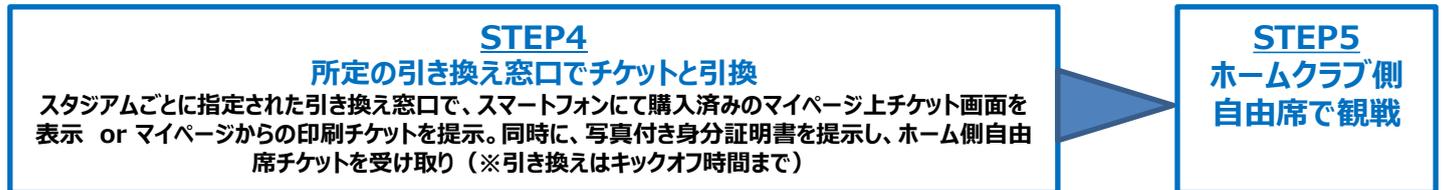
※シーズン中何度も申し込みが可能ですが、1試合に対して、1会員1枚ずつのみの申し込みとなります

■「Jマジ! 20 ~ J.LEAGUE MAGIC~」観戦までの流れ■

事前にやること



スタジアムでやること



「Jマジ! 20 ~ J.LEAGUE MAGIC~」参画クラブ・ホームタウン一覧（2014年5月15日時点）

■J1クラブ

No.	参画クラブ	県名	ホームタウン
1	鹿島アントラーズ	茨城	鹿嶋市、潮来市、神栖市、行方市、鉾田市
2	大宮アルディージャ	埼玉	さいたま市
3	柏レイソル	千葉	柏市
4	FC東京	東京	東京都
5	川崎フロンターレ	神奈川	川崎市
6	横浜F・マリノス	神奈川	横浜市、横須賀市
7	ヴァンフォーレ甲府	山梨	甲府市、韮崎市を中心とする全県
8	アルビレックス新潟	新潟	新潟市、聖籠町
9	清水エスパルス	静岡	静岡市
10	ガンバ大阪	大阪	吹田市、茨木市、高槻市、豊中市
11	セレッソ大阪	大阪	大阪市、堺市
12	ヴィッセル神戸	兵庫	神戸市
13	サンフレッチェ広島	広島	広島市
14	徳島ヴォルティス	徳島	徳島市、鳴門市、美馬市、板野町、松茂町、 藍住町、北島町を中心とする全県
15	サガン鳥栖	佐賀	鳥栖市

■J2クラブ

No.	参画クラブ	県名	ホームタウン
1	コンサドーレ札幌	北海道	札幌市
2	水戸ホーリーホック	茨城	水戸市
3	栃木SC	栃木	宇都宮市
4	ザスパクサツ群馬	群馬	草津町、前橋市を中心とする全県
5	ジェフユナイテッド千葉	千葉	市原市、千葉市
6	東京ヴェルディ	東京	東京都
7	横浜FC	神奈川	横浜市
8	湘南ベルマーレ	神奈川	厚木市、伊勢原市、小田原市、茅ヶ崎市、秦野市、 平塚市、藤沢市、大磯町、寒川町、二宮町
9	松本山雅FC	長野	松本市、安曇野市、塩尻市、山形村
10	カターレ富山	富山	富山市を中心とする全県
11	FC岐阜	岐阜	岐阜市を中心とする全県
12	京都サンガF.C.	京都	京都市、宇治市、城陽市、向日市、長岡京市、 京田辺市、木津川市、亀岡市
13	愛媛FC	愛媛	松山市を中心とする全県
14	アビスパ福岡	福岡	福岡市
15	ギラヴァンツ北九州	福岡	北九州市
16	V・ファーレン長崎	長崎	長崎市、諫早市を中心とする全県
17	ロアッソ熊本	熊本	熊本市

【本件に関するお問い合わせ先】

<https://www.recruit-lifestyle.co.jp/support/press/>